

平成22年12月の鉱工業指数

概 況

- 平成22年12月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比3.3%の上昇、出荷が同0.2%の下落、在庫が同64.3%の上昇となった。

- (1) 生産
 - 季節調整済指数 : 92.9で前月比3.3%増（2ヶ月連続のプラス）
 - 原指数 : 96.4で前年同月比7.8%増（13か月連続のプラス）
- (2) 出荷
 - 季節調整済指数 : 90.0で前月比0.2%減（2か月ぶりのマイナス）
 - 原指数 : 94.3で前年同月比4.0%増（14か月連続のプラス）
- (3) 在庫
 - 季節調整済指数 : 240.0で前月比64.3%増（2か月連続のプラス）
 - 原指数 : 227.6で前年同月比145.3%増（8か月連続のプラス）

- 前月比（季節調整済）

	[上昇]	[横ばい]	[下落]
生産（18業種中）	: 11業種	0業種	7業種
出荷（18業種中）	: 7業種	0業種	11業種
在庫（18業種中）	: 12業種	0業種	6業種

(1) 九州・全国との比較 （平成17年＝100）

		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比%		前年同月比%
福岡県	生産	92.9	3.3	96.4	7.8
	出荷	90.0	▲ 0.2	94.3	4.0
	在庫	240.0	64.3	227.6	145.3
九州	生産	103.6	1.9	105.7	7.4
	出荷	102.3	1.0	105.0	6.5
	在庫	110.5	4.1	110.9	5.6
全国	生産	94.8	3.3	97.1	4.9
	出荷	95.8	1.2	100.3	5.4
	在庫	96.4	1.6	96.5	3.7

(2) 前月比（季節調整済）での上昇下落業種（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	下落に寄与した業種
輸送機械工業 食料品・たばこ工業 化学工業 鉄鋼業 電気機械工業 電子部品・デバイス工業 金属製品工業 パルプ・紙・紙加工業 プラスチック製品工業 繊維工業 ゴム製品工業	一般機械工業 木材・木製品工業 非鉄金属工業 窯業・土石製品工業 家具工業 石油・石炭製品工業 鉱業

四半期別指数の動向

平成22年10～12月期の概況

○ 今期の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前期比7.4%の下落、出荷が同8.5%の下落、在庫が同28.9%の上昇となった。

(1) 生産

季節調整済指数 : 89.9で前期比7.4%減（7期ぶり）
原指数 : 94.4で前年同期比5.7%増（4期連続）

(2) 出荷

季節調整済指数 : 88.8で前期比8.5%減（2期ぶり）
原指数 : 93.1で前年同期比3.7%増（4期連続）

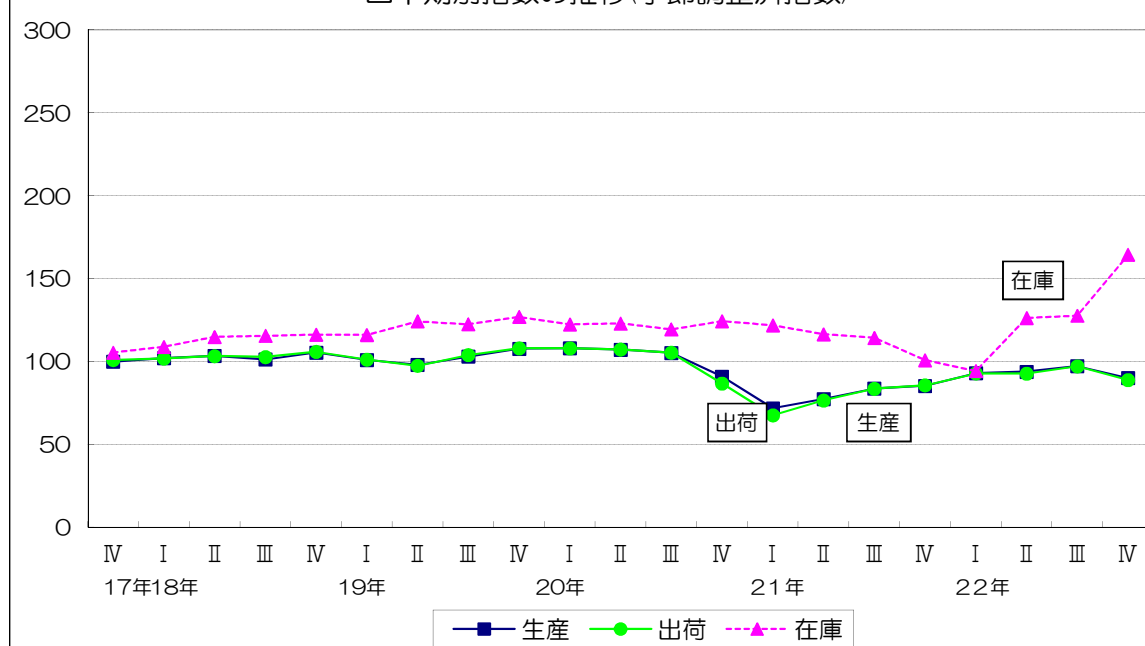
(3) 在庫

季節調整済指数 : 164.3で前期比28.9%増（3期連続）
原指数 : 162.8で前年同期比60.2%増（3期連続）

平成17年=100

		生 産		出 荷		在 庫	
		季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)
21年	10～12月期	85.2	1.9	85.5	2.4	100.7	▲ 11.8
22年	1～3月期	92.9	9.0	92.7	8.4	94.1	▲ 6.6
	4～6月期	93.7	0.9	92.6	▲ 0.1	126.2	34.1
	7～9月期	97.1	3.6	97.0	4.8	127.5	1.0
	10～12月期	89.9	▲ 7.4	88.8	▲ 8.5	164.3	28.9
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
21年	10～12月期	89.3	▲ 4.9	89.8	▲ 0.3	101.6	▲ 18.1
22年	1～3月期	91.6	30.3	91.5	38.4	92.3	▲ 22.6
	4～6月期	90.8	20.7	89.6	20.9	127.5	9.4
	7～9月期	97.1	16.1	97.1	16.0	128.5	11.1
	10～12月期	94.4	5.7	93.1	3.7	162.8	60.2

四半期別指数の推移(季節調整済指数)



全業種・主要9業種の動向

(22年12月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は92.9（季節調整済）となり、前月と比べると一般機械工業や木材・木製品工業などが下落したが、輸送機械工業や食料品・たばこ工業などが上昇したため、総合では前月比3.3%の上昇（前年同月比7.8%の上昇）となった。
- (2) 出荷指数は90.0（季節調整済）となり、前月と比べると輸送機械工業や食料品・たばこ工業などが上昇したが、鉄鋼業や化学工業などが下落したため、総合では前月比0.2%の下落（前年同月比4.0%の上昇）となった。
- (3) 在庫指数は240.0（季節調整済）となり、前月と比べると電気機械工業や金属製品工業などが下落したが、輸送機械工業などが上昇したため、総合では前月比64.3%の上昇（前年同月比145.3%の上昇）となった。

○ 主要9業種の動向

[生産]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	7.3	4.8	粗鋼、鋼半製品、特殊鋼熱間圧延鋼材 等
金属製品	3.6	0.3	飲料用缶、鉄構物、ドラム缶 等
一般機械	▲8.1	23.6	半導体製造装置、フラットパネルディスプレイ製造装置、バルブ・コック 等
電気機械	5.1	23.1	電力変換装置 開閉制御装置 等
電子・デバイス	4.3	6.9	光電変換素子、混成集積回路、線形回路 等
輸送機械	7.1	20.8	普通自動車、小型自動車、自動車部品 等
窯業・土石製品	▲1.5	▲0.8	生コンクリート、耐火レンガ、不定型耐火物 等
化学	10.0	8.7	医薬品、ポリカーボネート、複合肥料 等
食料品・たばこ	9.6	▲17.2	固型カレー、清涼飲料 等
総合	3.3	7.8	—

[出荷]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	▲7.5	1.5	特殊鋼冷間仕上鋼材、特殊鋼熱間圧延鋼材、鋼半製品 等
金属製品	▲3.6	▲7.7	飲料用缶、ガス湯沸器、鉄骨 等
一般機械	▲5.5	27.5	半導体製造装置、フラットパネルディスプレイ製造装置、バルブ・コック 等
電気機械	3.4	20.5	電力変換装置、開閉制御装置、電力量計 等
電子・デバイス	4.7	2.2	シリコンダイオード、線形回路、光電変換素子 等
輸送機械	4.8	15.9	普通自動車、自動車部品 等
窯業・土石製品	▲6.3	▲2.5	生コンクリート、セメント、衛生用陶磁器 等
化学	▲7.2	▲4.2	ビスフェノールA、トリレンジイソシアネート、ポリカーボネート 等
食料品・たばこ	9.7	▲20.0	清涼飲料、固型カレー 等
総合	▲0.2	4.0	—

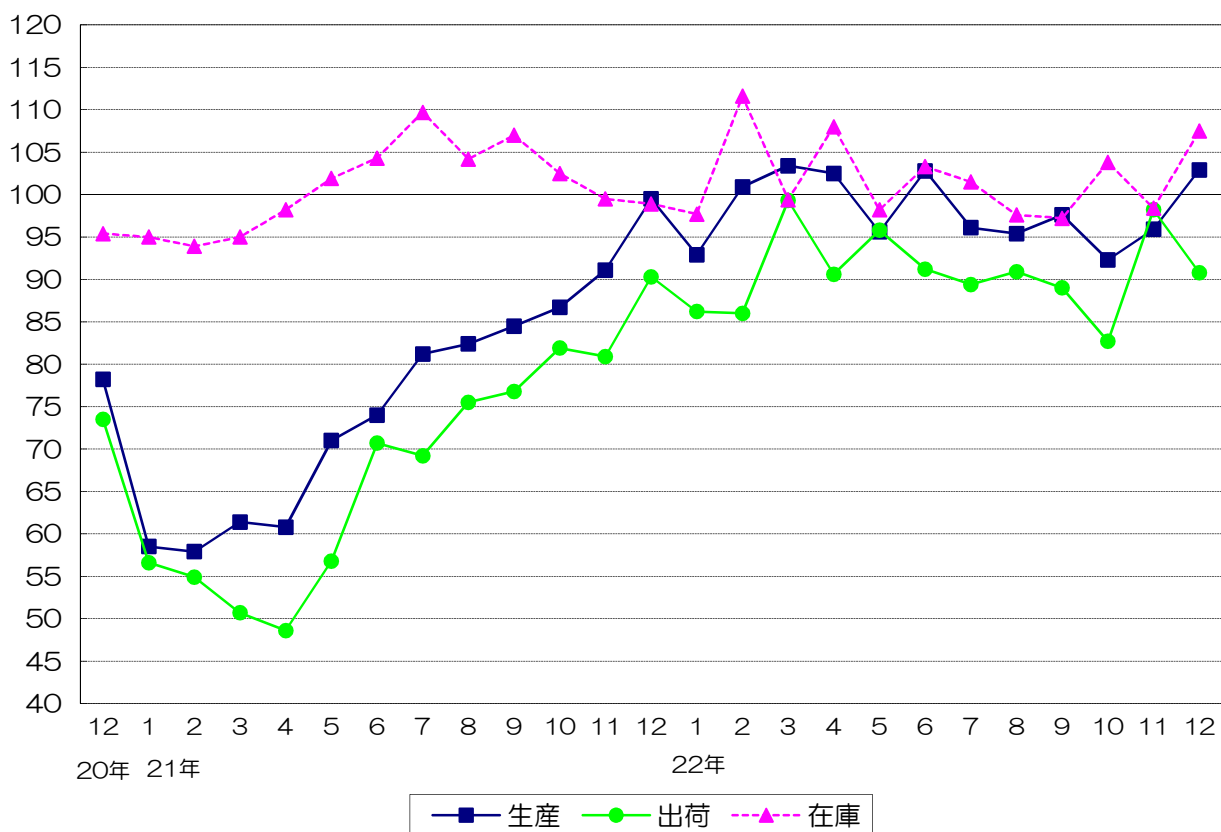
[在庫]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	9.2	8.4	特殊鋼熱間圧延鋼材、特殊鋼冷間仕上鋼材、鋼半製品 等
金属製品	▲3.5	▲8.8	ガス湯沸器、ガス炊飯器、スチール又はステンレスシャッター 等
一般機械	9.2	▲36.3	ポンプ、補器
電気機械	▲13.1	▲55.1	電力量計、電気温水器、電気ホイス
電子・デバイス	18.0	—	計数回路
輸送機械	134.5	725.3	小型自動車、普通自動車
窯業・土石製品	3.2	▲0.5	道路用コンクリート製品、セメント、衛生用陶磁器 等
化学	18.2	13.6	トリレンジイソシアネート、ポリカーボネート、ビスフェノールA 等
食料品・たばこ	▲0.4	▲6.0	その他の調味料、のり 等
総合	64.3	145.3	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

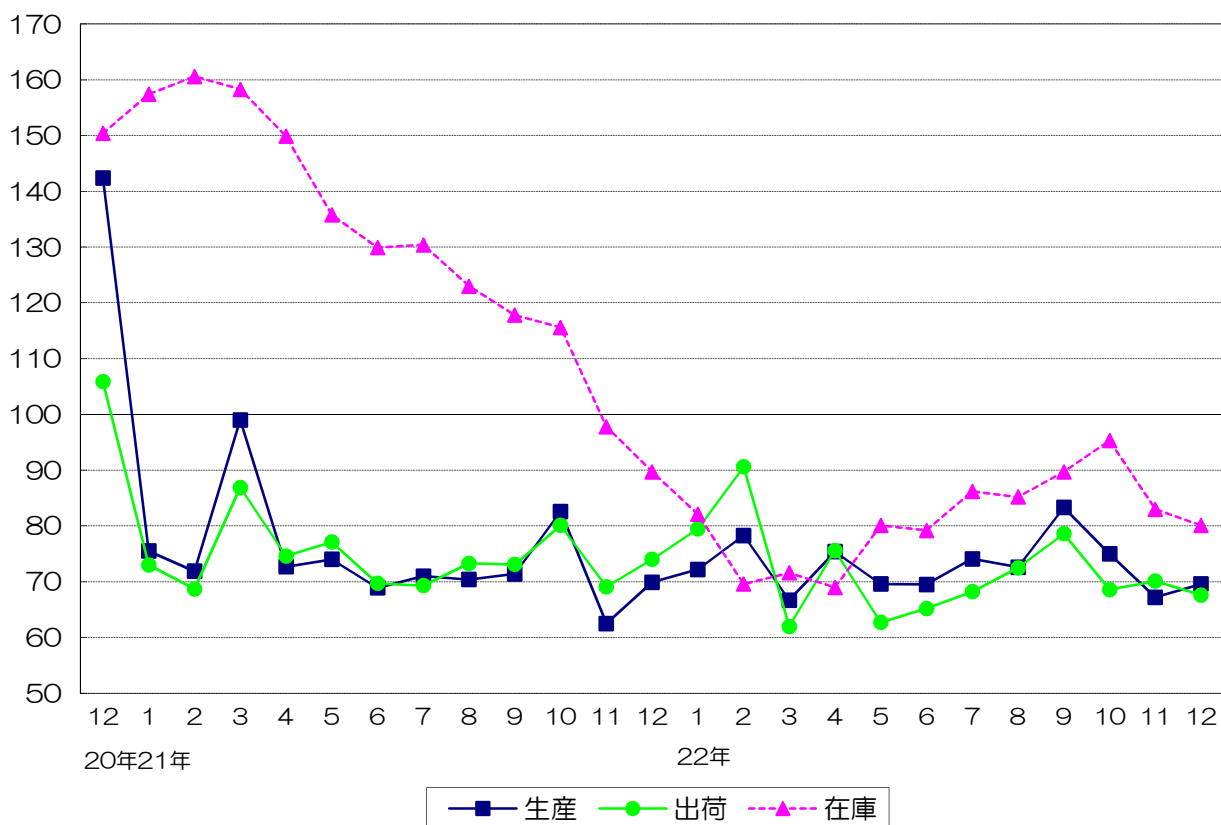
鉄鋼業 (季節調整済指数)

平成17年=100



金属製品工業 (季節調整済指数)

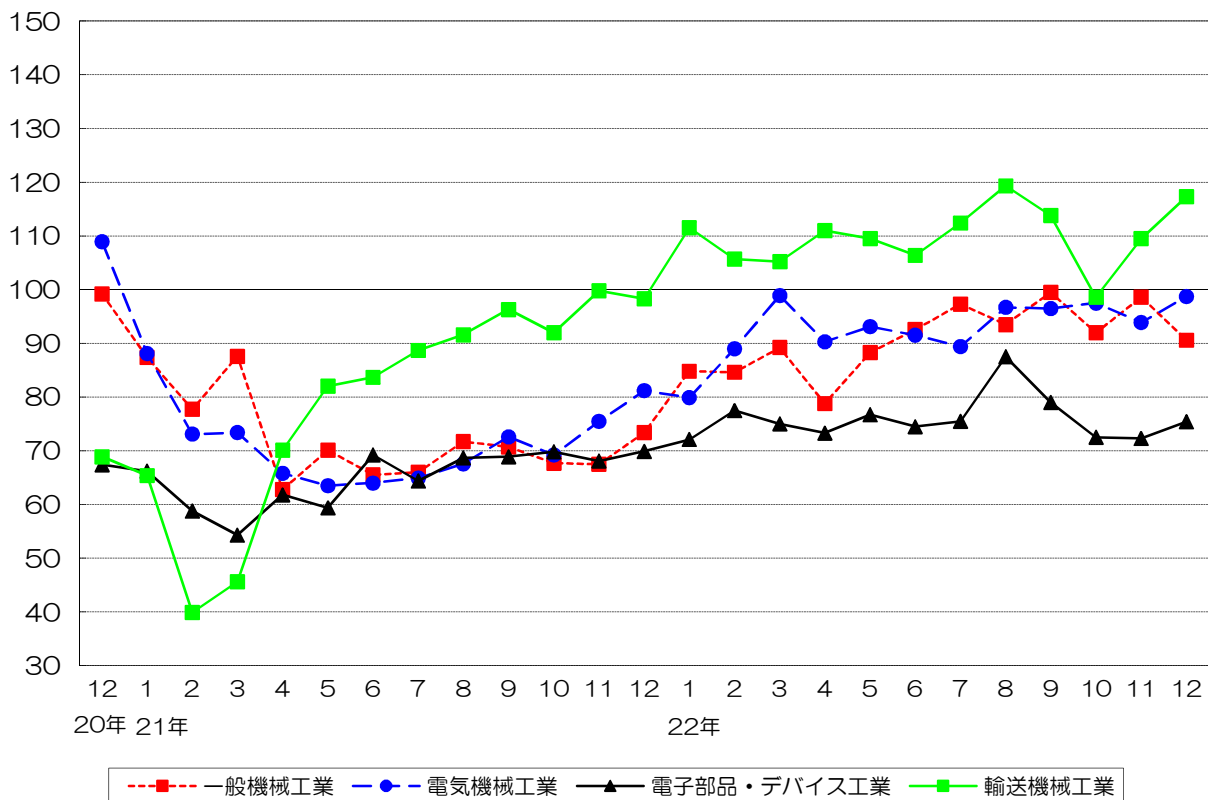
平成17年=100



機械工業（季節調整済指数）

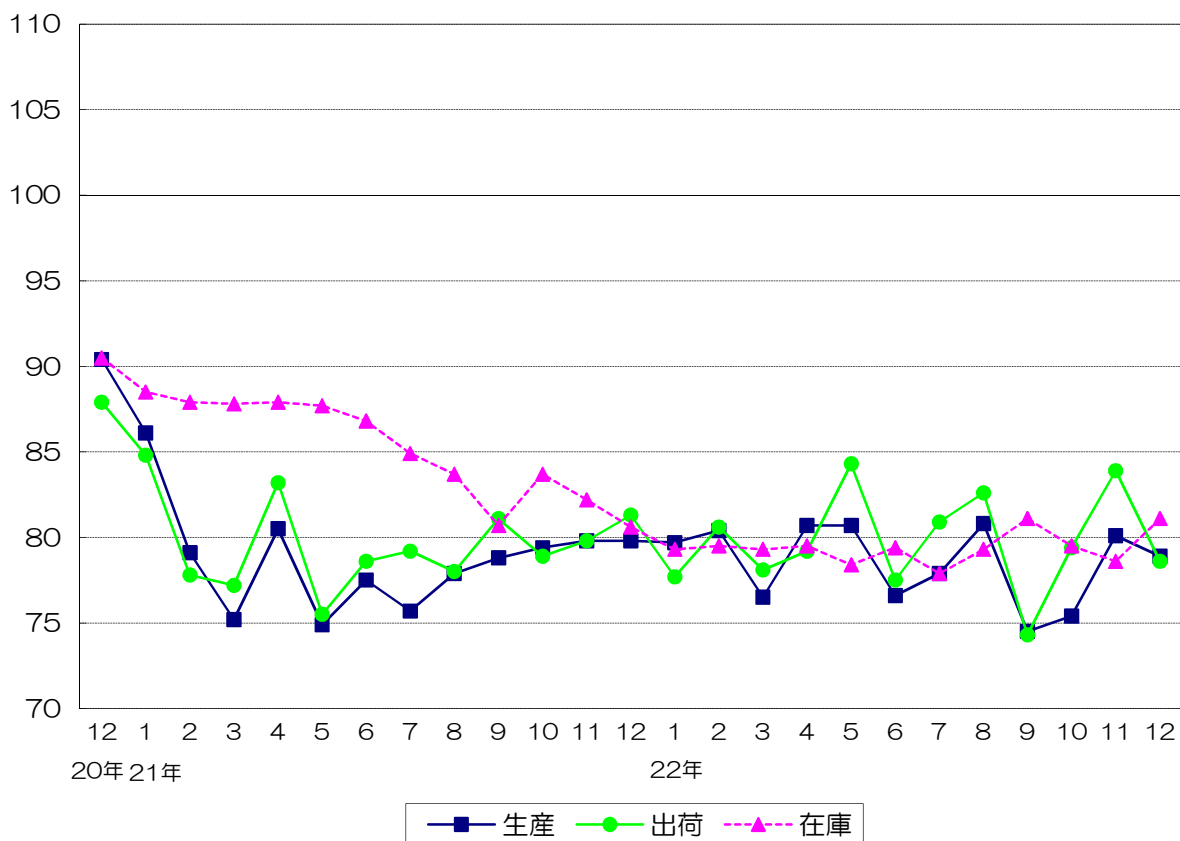
*生産指数のみ。

平成17年=100



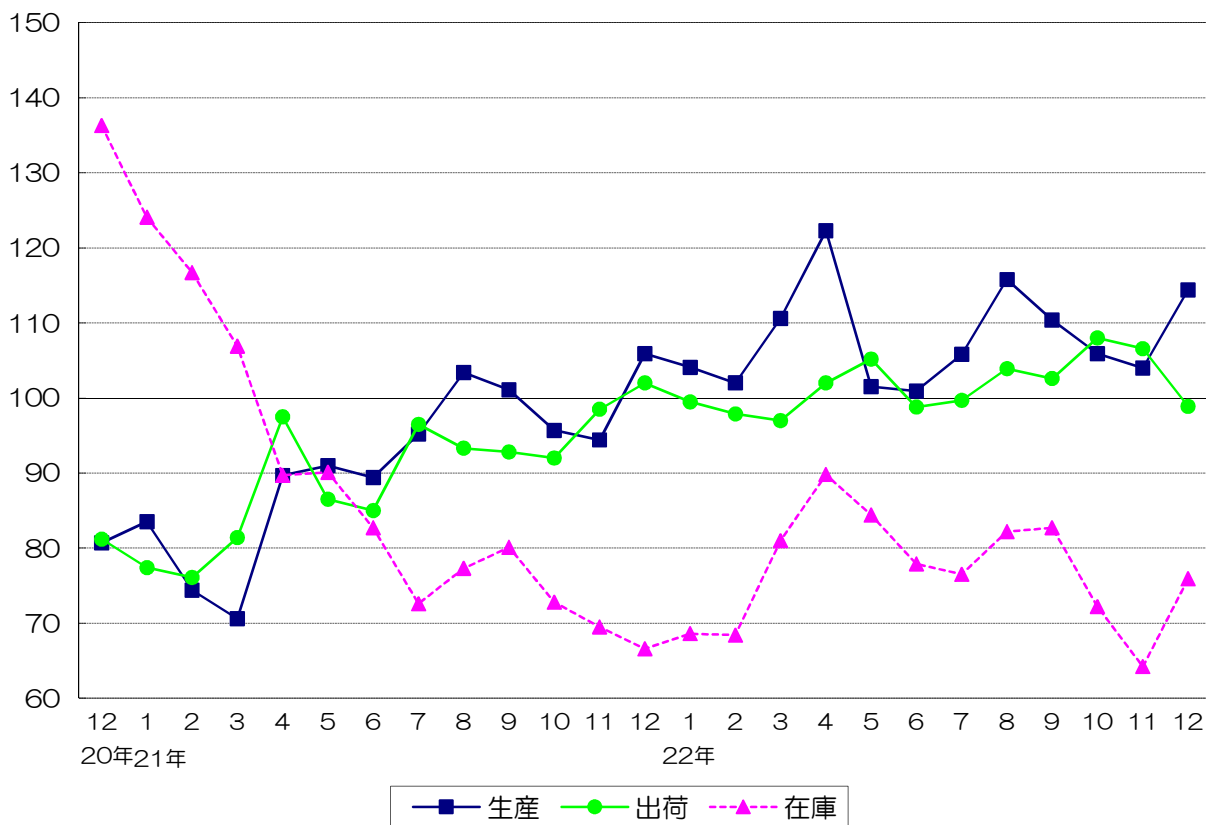
窯業・土石製品工業（季節調整済指数）

平成17年=100



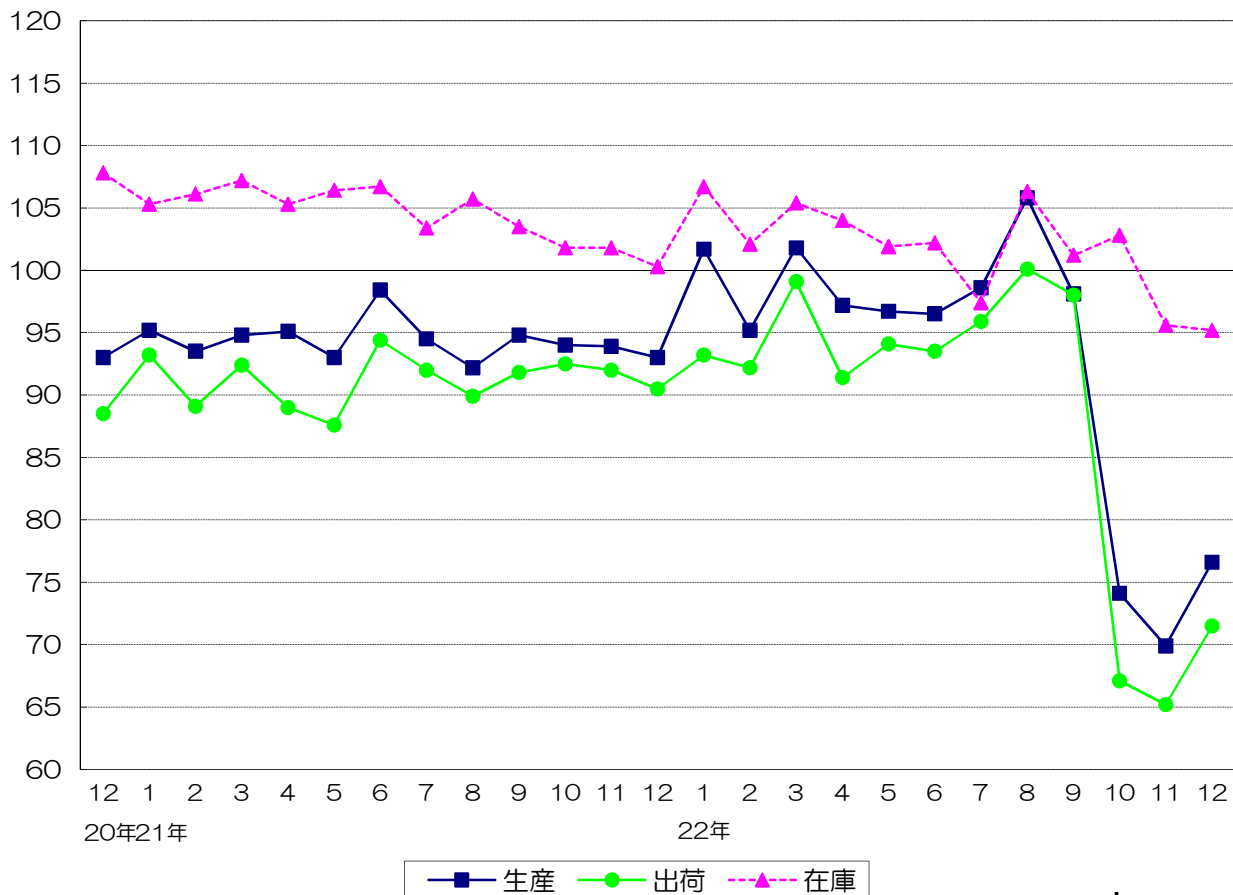
化学工業（季節調整済指数）

平成17年=100



食料品・たばこ工業（季節調整済指数）

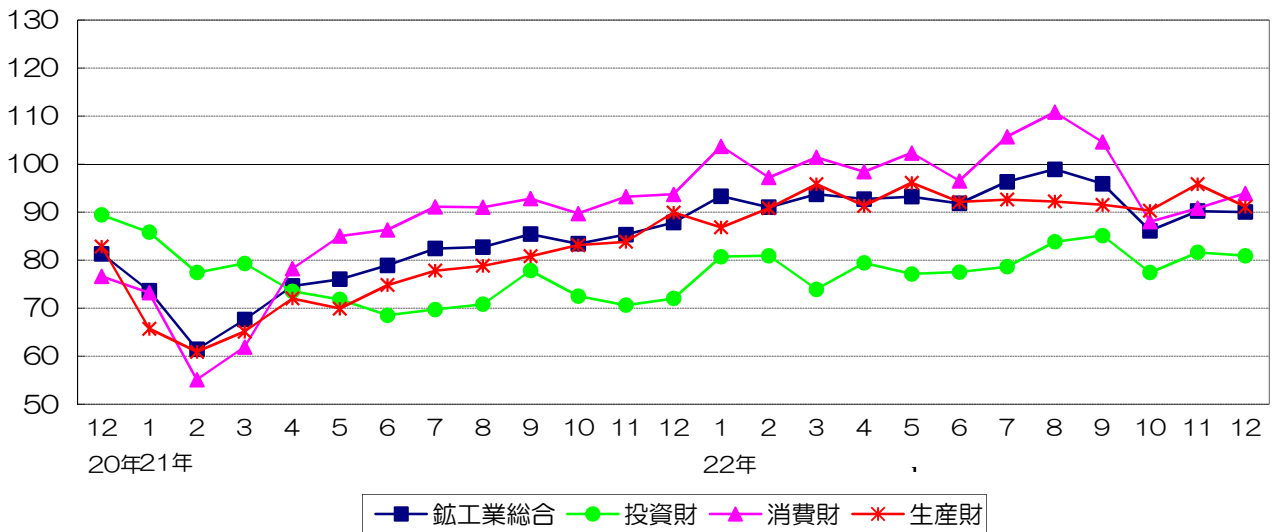
平成17年=100



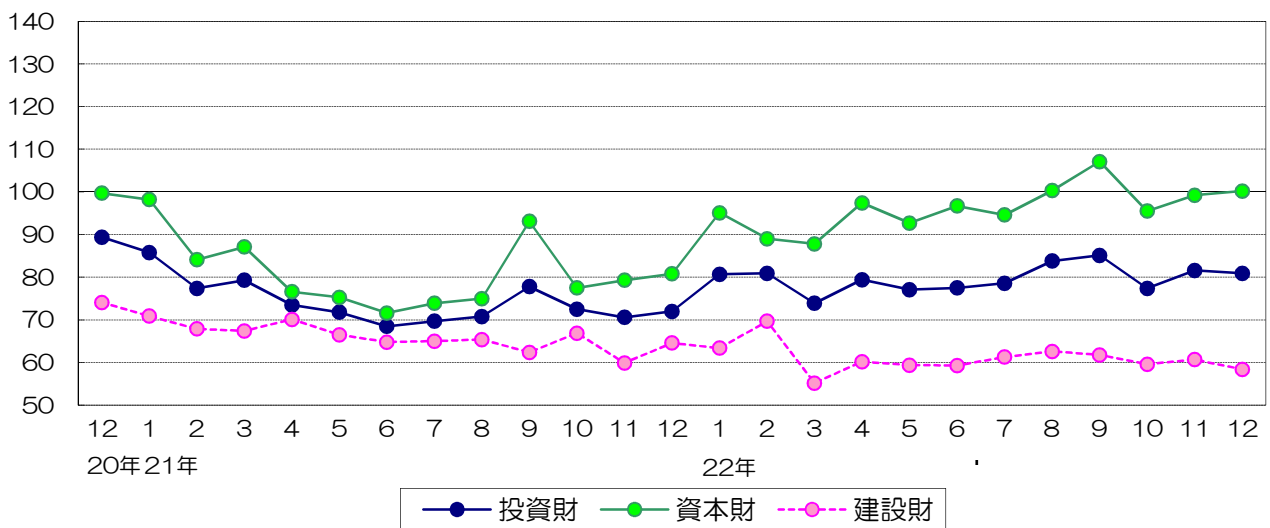
福岡県鉱工業出荷指数財別の推移（季節調整済指数）

平成17年=100

鉱工業総合



投資財



消費財

